

知ってる？ IT のこと、保険のこと

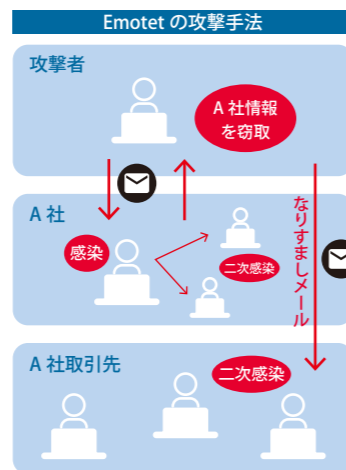
ITのひとつ 流行しているのはインフルエンザだけじゃない！

コンピューターウイルスが蔓延中 ～不審なメールの添付ファイルや URL は「NO! クリック」～

危険なウイルス「Emotet (エモテット)」は自動増殖機能をもっています。主に電子メールを介して行われるEmotetの攻撃。特徴は不審なファイル添付や URL 記載があること。

感染した場合の影響は主に 4 つあります。

1. 重要な情報を盗み取られる
2. ランサムウェアに感染する：攻撃者しか復旧できないデータの暗号化や破壊により業務ができなくなります。
3. 社内の他の端末に伝染する：Emotet は潜伏して増殖の機会を狙っています。組織内全体に急拡大する恐れもあります。
4. 社外にも拡散させる：感染した端末使用者の名前を装い、取引先やお客様になりすましメールを自動配信。二次感染を引き起こします。損害賠償を支払う事例もあります。



不審なメールの添付ファイルやURLはくれぐれもクリックせず、その前につばさホールディングスのITシステム部へ気軽に一報ください。

保険のひとつ 基本知識を知って生活のリスクに備えよう

第1分野
(生命保険の固有分野)
終身保険、定期保険
終身保険
養老保険など

第2分野
(損害保険の固有分野)
火災保険、自動車保険
賠償責任保険
海上保険など

第3分野
傷害保険、医療保険
がん保険
介護保険など

保険について理解することは、私たちの生活や財産を守るために大切なことです。保険には大きく分けると「公的保険（社会保険）」と「民間保険」に分けられます。このうち民間保険には主に左図の3つに分類でき、それぞれに特徴があります。

たとえば①の終身保険は貯蓄性もあり、老後に一部解約して使うことができるので病気になる前の健康なうちに検討したいものです。保険会社によっても保証内容が違うので、契約更新時や年末など、節目で専門家の意見を聞くのも有効です。

グループ会社のつばさリスクマネジメントでは従業員の皆さんの保険の悩み相談を受け、積極的にお役立ち情報を発信しています。ぜひご利用ください。(担当：松田)

mail : y-matsuda@clstama.co.jp
TEL : 042-512-9154

Topics!



妊婦さんや赤ちゃん同伴の方、自宅からのオンライン受講など様々な学び方をしながら半年間で即戦力となるためのスキルを身につける。

新人クリエイターがアクティブチラシ制作 デジタルハリウッド渋谷校

クリエイター専門学校「デジタルハリウッド」渋谷校ママさんクラスの受講生4名が、アクティブ感動引越センターの生活サポートサービス「ACTIVE」の販促チラシを制作しました！リアルな企業の案件をコンペ形式の課題として取り組むこの企画は、専門学校を通じた企業とクリエイターのマッチングの機会にもなっています。どの作品が選ばれたかは 10 月配信のオウンドメディアで発表します！



クライアントとして参加した広報の吉原さん

ほっと一息
するクイズ

次の漢字の赤いところは
さて、何画目でしょうか？

漢検7級レベル



答えは社内報のどこかに♪

オウンドメディア
があるんです

flap Web

未来のつばさを広げよう



つばさ広報 SNS
もあるんです



TSUBASA_KOUHOU

社内報 flap 秋号
2023年10月20日発行
発行部数500部
制作・発行：
つばさホールディングス株式会社
〒190-0012
東京都立川市曙町 2-38-5
立川ビジネスセンタービル11F
お問合せ：
shanaidou@tsubasa-holdings.co.jp

もっと！
顔が見える社内報へ

flap

vol.21

2023
秋



今号の掲載企業はこちら！

- つばさホールディングス
- つばさロジスティクス
- カーライフサービス多摩車輦
- 多摩フードサプライ
- アクティブ感動引越センター
- 折戸運送
- デジタルハリウッド STUDIO 渋谷

グループで
学びの輪が
広がって
います！
グループを
知ろう！
グループの商品やサービス
を知ろう、使おう

輝く、働く人



つばさロジスティクス 高橋 秀夫さん

一日の流れ



私の重要ワード

- 家族
- 休み
- 洋楽
- スンドゥップ
- 相手への気づかい

WORK

「話し好きで明るい」「よく笑って場を盛り上げる」職場のムードメーカーである高橋さんは、武蔵村山市にある伊奈平ベースに、2022年6月に入社しました。定期配送やセンター間の配送を担います。

もともと車が好きで、20歳からトラックドライバーとして多くの荷物を運んできました。長年この仕事をしていても、安全を最優先に荷物を運ぶことは忘れません。配送中は毎回信号とにらめっこをしています。入社きっかけは、駒形ベースで働

LIFE

く元さんの紹介。彼とは高校時代からの親友です。生活の中で私が大切にしていることは家族と過ごす時間です。仕事が終わればまっすぐ家に帰って家族との時間を楽しんでいます。一緒に暮らしていない両親とも、コミュニケーションを大切にします。趣味は川釣り。釣り糸を垂らしてじっとしている時間がたまらなく好きです。



会社の取り組み 社会貢献活動報告

瑞穂町ボランティアセンターとのこれまでの活動

●牛乳パックの配送
シルバー人材センターから瑞穂町ボランティアセンターに毎月配送することでボランティア活動のための保険費用として活用されています。



- 小学校での車いす体験講座サポート
地域の小学4年生の体験講座で運営のお手伝いを行いました。
- 制服の寄付
ドライバーの制服を一新した際に、古い制服を寄付しました。防寒具として無料提供されました。

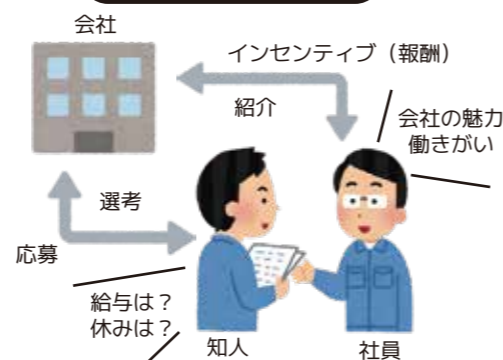


会社の取り組み 社員紹介採用に力を入れています

リファラル採用と言われる、社員から知人や友人を紹介してもらう採用方法は、2021年からつばさロジスティクスで導入しています。リファラル採用による累計入社者は22名。通常の採用に比べ入社前から安心感が高く、紹介した社員と入社した社員にインセンティブが払われる仕組みになっています。



リファラル採用とは？



質の高い採用を助ける採用方法です



9月から社員紹介カードを使用しています！



多摩フードサプライ 波入 夢生さん

一日の流れ



私の重要ワード

- 家族
- 仕事
- 睡眠
- キムチ
- お馬さん
- お酒



WORK

結婚して多摩フードサプライの近隣に住むようになりました。2017年にリパック作業のパート職として入社し、週3日働いています。2階のリパック工場働く方は皆さんいい人です。私は入社5年目ですが一番短い方なんです。社員さんに指示されてというより、私たちパートがある程度責任をもって、テキパキと毎日の作業をしています。

一日の製造数が決まっているので仕事中は集中して作業をしますが、休憩時間は和気あいあい。上下関係はなく菅野社長と

LIFE

も気軽に話せるので、働きやすい会社だと思います！私の中で大切にしていることは家族との時間。休日は家のリビングで過ごすか、家族で目的を決めずにドライブを楽しんでいます。趣味は睡眠(笑)。休む時はしっかり休んで疲れを残さないようにして仕事も家族との時間もメリハリをつけていきたい。毎年年末は忙しくなりますが皆で協力してがんばります！



TFS 採用サイト



アクティブ感動引越センター 渡部 陸さん

一日の流れ



私の重要ワード

- 感動引越
- 家族
- 休み
- ホスピタリティ
- ゲストとキャスト
- ゴルフ

WORK

2021年に新卒社員としてつばさホールディングスに入社後、研修を経てアクティブ感動引越センターに配属され3年が経ちました。今はキャストリーダー(現場責任者)として様々な方の引越しに携わっています。まずは笑顔でいることを心がけて、お客様に向き合います。引越しはただの作業ではなく「接客業」。だから初対面で「好青年」と思われることが私のモットーで、「渡部さんって引越し屋さんじゃないみたい」と言われることは最高の褒め言葉だと思っています。

LIFE

16年間野球一筋で過ごした渡部さんは、他人に悩む姿をあまり見せないと先輩の五十嵐さんは言います。「自分で問題に立ち向かって解決し、前に進みつづける人」と、信頼を寄せています。

人生の目標は入社時から変わらず「社長になること」。社長になるまでの一つひとつのプロセスに、丁寧に向き合うようにしています。



flapWeb 記事

木鶏会 (もつけいかい) とは

月刊誌『致知』を題材にして、会社内で人間学を学ぶ勉強会のことです。この木鶏会は約1,300社の企業が社員教育として利用しています。毎月1回、従業員同士が仕事の知識や技術だけでなく自己開示をすることで、人として大切な人間力の向上や従業員同士のコミュニケーションを高めています。

木鶏会では「美点凝視」を土台に感想を言い合い、互いの良いところを褒め合う機会をつくっています。

有名な人、無名人を問わず、どんな世界でも各界で一所懸命に生きている真実の人たちがいる。

そういう真実の人を見つけ出し、その方たちの体験やそこで得られた英知に学ぼう——それが『致知』の編集方針です。
(致知出版HP引用)



木鶏会の流れ

3つの指定テーマを読んで1つについて感想文を用意

当日、3~4人のチームに分かれてグループ発表。チームのリーダーを決めて一人一人発表していく。

発表について「美点凝視」の精神で発表者を褒め感想を伝え合い拍手する

各チームの優秀賞が全参加者に向けて再度発表

発表について「美点凝視」の視点でリーダーが感想を伝える

自己開示と相手への興味を引き出す貴重な機会に！

月イチで実施中の2社に聞きました！

現在つばさロジスティクス(西砂ベース)とカーライフサービス多摩車両で定期開催をしています。木鶏会って楽しい？ どんなメリットがある？ 参加者の声を紹介します。

不安を一人で抱えていたが、ここで話すことで周りに応援してくれる人がいることに気付けた 自信がついてやる気がでた 参加者同士の自己開示の場になるのがとても良いと思っている 木鶏会があることで読書する習慣をつくられている 他の人の解読の仕方に感銘した

など、この会ならではの社内交流が生まれています。



左：つばさロジスティクスは夕方開催。右：カーライフサービス多摩車両は昼に開催している

夏の甲子園優勝校も行っている！

今年107年ぶりに夏の甲子園で優勝した慶應義塾高校野球部も、人間力を育てるために木鶏会を行っています。

現在全国の企業や学校1,200社以上で導入され、チームビルディングに役立てられています。



知ってる？ zoomブレイクアウトルーム機能

オンラインでグループワークをしたい、木鶏会を複数の拠点で開催したい。そんな時に役立つのがzoomの「ブレイクアウトルーム機能」です。例えば前半は全員参加のMTG→後半は5つのグループに分かれてディスカッション→最後に再び全員参加のMTGに戻る、なんてことがオンラインで可能になります。グループ数を設定しておけば、ホストは自動的に振り分けることもメンバーを決めて振り分けることもできますよ！

佐賀県と取り組むグローバル人財育成

つばさホールディングスは今年3月、佐賀県の「企業版ふるさと納税活用型CSO地域課題解決支援事業」へ寄附を行いました。対象事業は認定NPO法人テラ・ルネッサンスが佐賀県基山町の東明館高等学校で取り組む「実践的グローバル人財育成事業」です。

5月からは同事業で行う授業に若手社員も参加をしています。5回にわたる「リーダーシップ養成講座」の最終日は、つばさホー



商店街イベントを学生が主催。障害者アート集団「PICFA」と住民で描いた作品をバックにパチリ



グループワークの様子

ルディングスから1期生の新納さん、2期生の永山さん、3期生の佐藤さんと、執行役員の秋山さんが東明館高校の教室で授業参加しました。Society5.0に向かって不規則に変化する時代の中でリーダーシップを発揮するための、4つの要素「ビジョン」「対話」「チーム」「セルフマネジメント」について学びグループワークで対話を重ねました。参加した永山さんは「対話によって互いに気づきを得ることを授業で実感しました。相手の意見を否定せず受け入れる、その上で自分の感じたことを伝えることは仕事でも活用したい」と感想を述べました。

若手のリーダー人財育成と地域貢献を目指すつばさホールディングスでは、鬼丸氏に協力いただき社内向けの勉強会や講演を今後も行っていきます。

鬼丸昌也 プロフィール
1979年、福岡県生まれ。立命館大学法学部卒。2001年大学在学中に「すべての生命が安心して生活できる社会の実現」をめざすNPO法人テラ・ルネッサンスを創設。2023年つばさホールディングス株式会社顧問に就任



告知

第7期 ヒト☆ピカ経営・プレジデントスクール IN 多摩 卒業プレゼン大会 開催！！

講師：感動経営コンサルタント 臥龍こと角田謙之

2023

10 / 22

(日) 10:00 ~ 18:00

オンライン視聴無料

3つのテーマを発表します



毎日取り組んだ一学一践



事業ごとのプロジェクト発表



私の宣言 個人発表

7期生メンバー

- 潮田 航大 (つばさホールディングス)
- 江口 鉄平 (つばさロジスティクス)
- 岡 直紀 (つばさロジスティクス)
- 澤田 豪 (つばさロジスティクス)
- 澁谷 育良 (アクティブ感動引越センター)
- 高橋 秀秋 (つばさロジスティクス)
- 内藤 法 (つばさロジスティクス)
- 橋本 尚弥 (多摩フードサプライ)
- 星野 さやか (アクティブ感動引越センター)
- 松原 瑞樹 (つばさホールディングス)
- 渡邊 亮 (つばさロジスティクス)
- 渡部 陸 (アクティブ感動引越センター)



4社12名が半年の学びを熱い発表にぶつける「卒業プレゼン大会」。ぜひご視聴ください！

zoom URL、詳細は各拠点で確認ください。

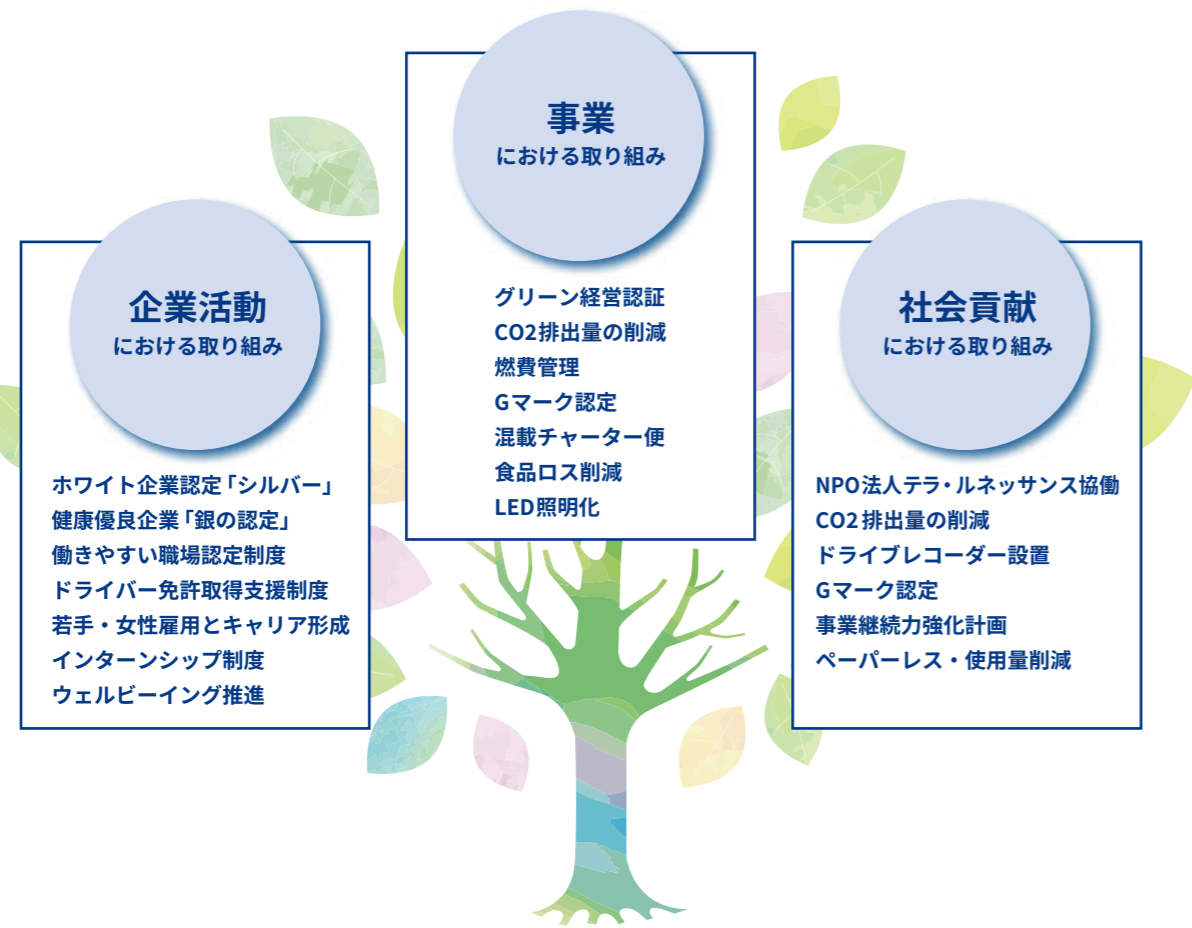
未来を創ろう考えよう

グループ・関連会社の社会や環境に向けた取り組み

2015年に国連加盟国193カ国によって採択された持続可能な開発目標は「SDGs」と呼ばれ、2030年をゴールに国民一体となって取り組んでいます。7年後、私たちは目指すグローバル社会を実現できているでしょうか？企業が提供するサービスや事業のプロセスに、社会や環境への配慮を組み込むことは今後一層求められます。つばさホールディングスグループでも様々な取り組みを始めています。

Sustainable

つばさホールディングスグループは社会や環境に配慮した取り組みを行っています



個人でもできる小さなアクション

おにぎりアクション2023

SNSに写真を1枚投稿すると
アフリカ・アジアの子どもに
5食分の給食が届く

「食」を通じて世界の食料・健康問題の解決に取り組むTABLE FOR TWOが運営。自分の食生活を見直すこと、世界の食の不均衡について考えるきっかけになる。およそ7,800人の子どもたちに1年分の給食が届けられた。

マイボトル宣言

ペットボトル飲料を
マイボトルに変えると
CO2排出量が1/10に*

500mlのペットボトル1本が生産から廃棄までの過程で排出されるCO2排出量は119g。同量のアルミ製水筒を100回使った場合、1回当たりのCO2排出量は10.7gと、10分の1の量になります。深刻な地球の温度上昇に目を向けてみよう。

多摩川水源森林隊

多摩地域ならではの
ボランティア活動に

奥多摩町に事務所がある多摩川水源森林隊は、その名の通り上流域の保全を目的にした東京水道局が運営する活動。手入れの行き届かない民有地の人工林を、ボランティアの手によって、土砂流出が少なく保水力の高い健全な森林を守っている。

トピックス

つばさロジスティクスの安全最優先アクション

3年間 1年間 無事故ドライバーに賞状とバッジを贈呈

つばさロジスティクスで5月から9月に表彰された無事故ドライバーを発表。いつも安全に荷物を運んでくださりありがとうございます！

<p>駒形ベース 1年無事故表彰</p> <p>大石 昌博 柿崎 雄介 大矢 理生 村田 宏 畔柳 聡史 西澤 敏明 浜中名歩子 海藤 大貴</p>	<p>菅谷 和行 出口 晃輝</p> <p>西砂ベース 1年無事故表彰</p> <p>高橋 直弥 今野 博志 中川 顕 白杵 和彦 渡部 典寿</p>	<p>鹿野 亮一 高島ロドリゴアパレシード</p> <p>3年無事故表彰</p> <p>三上 淳 塩嶋 丈晴</p> <p>四谷ベース 1年無事故表彰</p> <p>佐藤 孝幸</p>	<p>SAFE DRIVER つばさ ロジスティクス 3years</p> <p>SAFE DRIVER つばさ ロジスティクス 1year</p> <p>合計 20名</p>
---	--	--	---

グループインのお知らせ

つばさホールディングス株式会社は、石川県能美市にある折戸運送有限会社の全株式を2023年9月27日に取得しましたのでお知らせいたします。



折戸運送は北陸～関西間の一般貨物運送や近隣学校楽器部の楽器運送を行う運送会社です。お客様の大切な荷物を「安全」「確実」「最適」にお届けしています。

2023年度内定式開催

来年度入社4期生への内定証書授与、4月に入社した3期生への本採用証書授与式がつばさホールディングス本社ビルで開催されました。内定証書を受け取った4期生は「これから新しい環境で不安はあるけれども持ち前の笑顔で頑張っていきます」「自分らしく物



配属先が決まった3期生と、配属先の代表と共に

事に取り組んでいきたい」など緊張しながらもはつらつと挨拶をしました。また多摩フードサプライに正式配属が決まった3期生の佐藤慎也さんは「全体を引っ張っていきけるよう『人』として成長していきます」と。アクティブ感動引越センター配属の箕輪桜さんは「苦手意識があっても挑戦することが大切だと仮配属期間に実感しました。持ち前の明るさと腕力で頑張ります」と宣言しました。

祝辞では「3期生は配属先で会社を代表する人物を目指していただきたいです。内定者の皆さんは残りの学生生活を充実した日々にして4月にお会いしましょう(平田取締役)」、「時代の大きな変化の中でも、皆さんが今までできたことからもう一步、新しい自分を見つげられる環境とステージを経営者として用意したい。仕事の中で自分の可能性に触れてワクワクすることを願っています(猪股代表)」と激励の言葉を贈りました。

つばさホールディングスは 創立50周年を迎えました！

2023年8月6日をもって、高栄運輸創立から数えて50周年を迎えたつばさホールディングス。日ごろの業務に従事する従業員の皆様へ感謝を込めて、本社よりオリジナルデザインの水筒を贈呈させていただきました。ぜひ仕事場で、行楽でお使いください。猪股代表からのメッセージ動画(約3分)はこちらのQRコードから視聴できます。



メディアに取り上げられました

1on1面談で関係づくり

『物流ニッポン』(9月22日付)で、つばさロジスティクスに4月に新設したウェルビーイング室の、ドライバーとの1on1面談の様子やWell-being letter(月1回発行)についてご掲載いただきました。ドライバーに室長の松田さんが同乗し現場理解を深める様子も紹介されています。



ドライバーさんの意見が
労働環境整備のベースになります。
「人を幸せにする人が幸せになる」
をキャッチフレーズに
アクションを続けていきます！

